

## 第90回金属プレス加工技術研究会

### 「サーボプレスの各種機能を活用する工法開発」

主催 一般社団法人日本金属プレス工業協会  
協賛 一般社団法人愛知県金属プレス工業会  
一般社団法人日本金型工業会

厳しい経済環境の中、高精度・高付加価値形状のネットシェイプがますます求められており、これを  
実現するための手段としてサーボプレスの活用がある。本研究会ではサーボプレスのさまざまな機能を  
視点とする工法開発の事例を紹介する。

【開催日】 平成25年 6月11日(火) 10:00 ~ 16:30  
【会場】 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 11階 1104会議室  
※ 会場の都合上、受付開始は 9:30 からとさせていただきます  
【総合司会】 テクノオフィス 凍 中野 隆志 氏

- 【プログラム】 開会の辞 \_\_\_\_\_ 10:00 ~ 10:10
- 1 プレス機械の技術動向とサーボプレス選択のポイント \_\_\_\_\_ 10:10 ~ 10:40  
テクノオフィス 凍 中野 隆志 氏  
プレス機械の進化は金属プレス加工製品の高付加価値形状化や高精度化、金型寿命の向上、成形工程の短縮、環境  
負荷の低減等の高度化に大きく寄与している。ここではプレス機械の技術動向と各種の駆動方式のサーボプレスの基  
本特性、およびその選択ポイントを解説する。
- 2 サーボプレスの高機能化と進化するパルス成形事例 \_\_\_\_\_ 10:40 ~ 11:20  
株式会社 アマダ プレス事業部門 経営職メンバー 坂口 稔 氏  
サーボプレスを活用した新工法の開発が急速に進み、高精度加工や工程短縮、複合加工、難加工材成形などの高付  
加価値生産を実現させています。そこで、デジタル電動サーボプレスの要素技術紹介および弊社独自のパルスモーシ  
ョンを用いた後方押し出し加工などの革新的な新加工技術を解説します。
- 3 スライド停止を活用する工法開発とサーボプレス \_\_\_\_\_ 11:20 ~ 12:00  
アイダエンジニアリング株式会社 成形技術センター 主任 久野 拓律 氏  
『スライドモーションと材料のプレス成形性には何らかの関係がある。』ということはメカプレスの時代から感覚  
的に理解されていた。サーボプレスが開発され、測定インフラが整ってきた現在、その理由が少しずつ明らかになっ  
てきた。本報告ではスライド停止時に発生する材料挙動と成形性の関係を3つの事例を交えて報告する。
- 4 サーボクッションを活用する工法開発とサーボプレス \_\_\_\_\_ 13:00 ~ 13:40  
コマツ産機株式会社 開発本部 技術部 部長 河本基一郎 氏  
サーボプレスの特徴の一つであるサーボクッションを活用した工法に関して、成形品質向上、材料歩留り改善、工  
程数低減、成形荷重低減などの効果に焦点を当て、板金成形、鍛造成形それぞれの事例を踏まえてその特長を解説す  
る。
- 5 圧力制御を活用する工法開発と油圧サーボプレス \_\_\_\_\_ 13:40 ~ 14:20  
森鉄工株式会社 代表取締役専務 森 孝信 氏  
油圧プレスの特長をフルに生かした複動多軸プレスによる圧力制御を活用した絞り成形、板鍛造、分流鍛造などの  
事例と将来性について紹介する。加えて複動多軸油圧プレスの優位性を紹介する。
- 6 直動式サーボプレス「ZENFomer」による工法開発 \_\_\_\_\_ 14:40 ~ 15:20  
株式会社 放電精密加工研究所 開発事業部 開発事業部 次長 村田 力 氏  
下死点精度、偏心荷重、複動成形などの特長を持つ直動式サーボプレスによる高い精度が求められる板鍛造部品や  
冷間鍛造部品を紹介させていただくとともに、複動成形による工法開発事例を紹介する。
- 7 微細精密加工用卓上小型サーボプレス機による工法開発 \_\_\_\_\_ 15:20 ~ 16:00  
合同会社 微細加工研究所 業務執行社員 伊藤 國吉 氏  
・卓上精密サーボプレス機の開発経緯 ・卓上プレス機による微細部品の加工事例 ・卓上プレス機を使った応用  
事例 ・卓上プレス機の展望
- 総合討論 (総合司会 中野 隆志 氏、講師全員) \_\_\_\_\_ 16:00 ~ 16:30

## 参 加 要 領

- ◆ 定 員 70名
- ◆ 参加費 本協会会員 10,000円(テキスト代含む)  
 (一社)日本金型工業会会員10,000円(テキスト代含む)  
 会 員 外 15,000円(テキスト代含む)

愛知県産業労働センター  
ウインクあいち 案内図

◆ 申込方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、  
 ファックスにてお申し込みください。なお、  
 本協会ホームページからでもお申し込みができます。

→ <http://www.nikkin.or.jp>

\* 受付完了後、メールまたはファックスにて「参加証」の  
 送付をさせていただきます。

◆ 参加費のお支払い方法

平成25年6月4日(火)までに下記の銀行口座にお振込  
 くださいますようお願いいたします。お振込み料はご負担  
 下さいますようお願い申し上げます。

(お 振 込 先)

**みずほ銀行 新橋支店 (普通口座) 1746965  
 口座名) 一般社団法人日本金属プレス工業協会**

\* 当日の参加費のご持参については、十分な対応が困難な  
 ため、お断りしております。

◆ キャンセル

当日にキャンセルされた場合は、ご入金いただきました  
 参加費はご返金致しませんので予めご了承をお願いいたします。

◆ 締め切り：平成25年6月4日(火)

(定員に達し次第締め切らせていただきますので、お早目にお申し込みください。)

◆ 参加申込みのお問い合わせ

TEL：03-3433-3730 FAX：03-3433-7505 一般社団法人日本金属プレス工業協会



◆ JR名古屋駅桜通口から

ミッドランドスクエア方面 徒歩5分  
 ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

一般社団法人日本金属プレス工業協会 宛

FAX：03-3433-7505

### 第90回金属プレス加工技術研究会参加申込書

御社名		連絡ご担当者お名前	
所在地 〒			
TEL		FAX	
受付番号	お 名 前	部署・お役職名	
		e-mail	
振込み予定日	参加費	円	月 日 に振込みます。

平成 年 月 日